

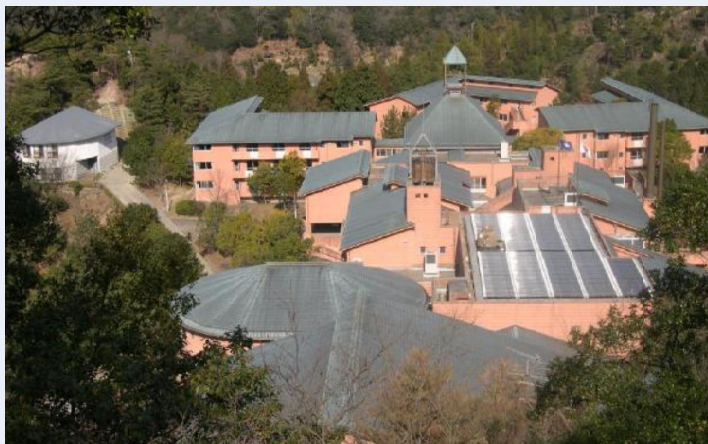
大阪府立少年自然の家

(大阪府教育庁 市町村教育室 地域教育振興課)



外観・内観・位置図等

【施設外観】



【施設内観】



【施設周辺地図等】



〒597-0102 大阪府貝塚市木積字秋山長尾3350



基本情報

開設年度	昭和60年度	設置者	大阪府
設置目的	自然の中での宿泊を伴う団体生活及び野外活動を通じて心身ともに健全な少年の育成を図る		
主な事業	<ul style="list-style-type: none">・自然の家の施設を宿泊を伴う団体生活及び野外活動の用に供すること。・少年を対象とする宿泊を伴う団体生活及び野外活動において、指導及び助言を行うこと。・少年教育指導者を対象とする研修を行うこと。・上記のほか、設置目的を達成するため必要なこと。		
所在地	貝塚市木積字秋山長尾3350		
最寄駅	水間鉄道「水間観音」駅下車、は～もに～ばす「少年自然の家」より約450m		
利用区分、利用料金	(府内) ・児童生徒： 宿泊(宿泊棟)590円、宿所(テント)470円、日帰り190円 ・その他： 宿泊(宿泊棟)1,300円、宿所(テント)920円、日帰り350円 (府外) ・児童生徒： 宿泊(宿泊棟)760円、宿所(テント)610円、日帰り240円 ・その他： 宿泊(宿泊棟)1,690円、宿所(テント)1,190円、日帰り450円		
R5年度利用者数	90,040人 (R6.2末時点の見込み)		
令和5年度の指定管理者	少年自然の家共同事業体 <構成団体> ・(公財)大阪ユースホテル協会 ・(一財)大阪府青少年活動財団 <令和5年度指定管理料> 59,966千円		

過去5年間の利用状況・収支情報

		(人)				
		H30	R1	R2	R3	R4
利用状況	宿泊利用者数	51,044	46,120	7,528	16,109	38,845
	日帰り利用者数	43,246	41,501	17,443	24,054	38,158
	合計	94,290	87,621	24,971	40,163	77,003

		(円)				
		H30	R1	R2	R3	R4
収支情報	収入	217,593,674	213,669,543	136,644,345	172,320,958	220,311,772
	利用料金収入	46,352,690	42,423,905	8,907,340	15,647,700	35,837,635
	自主事業他収入	115,660,257	114,826,248	69,500,005	97,404,258	124,477,137
	委託料収入	55,580,727	56,419,390	58,237,000	59,269,000	59,997,000
	支出	219,706,863	217,785,467	139,311,209	171,418,518	223,023,713
	事業経費	219,706,863	217,785,467	139,311,209	171,418,518	223,023,713
	収支差	-2,113,189	-4,115,924	-2,666,864	902,440	-2,711,941

施設の特徴

ここは和泉山脈の森

にわか雨が通り過ぎると
木々の葉っぱが
眩いばかりに輝きはじめた
普段気にならないことが
ここでは気になる
風の音 虫の声 そして森におい
ここは豊かな自然に包まれる場所



森の中でツリーイング!

地上数メートルの木の上から
見る景色はサイコー!!
専門のスタッフが安全で楽しい
木登りを指導してくれるので
初めての方でも大丈夫。
(要予約)



和泉葛城山へGO!

小鳥のさえずりや、きれいな草花。
大阪湾も一望できる和泉葛城山
に登ってみよう。



ワイワイガヤガヤ野外料理

雨でも安心、全天候型の炊飯場
は600名まで利用できます。
人数やシチュエーションにあわせて
楽しみ方も色々。



主な野外施設

- 野外炊飯場(3ヶ所) 定員計約600人(全天候型)
- ファミリーキャンプ場(1ヶ所)
- 多目的広場:20m×90m
- キャンプファイヤー場(8ヶ所) (うち屋根付1か所)
- 展望台(双眼鏡兼設)までの登山コース(3コースあり、片道約45分)
- 野外ステージ等



大自然の中で思いっきり遊ぼう!

キャンプはもちろんハイキングや
オリエンテーリング、自然観察やクラブ作りなど
冒険心や好奇心をくすぐる遊びがいっぱい!



主な屋内施設

- 宿泊室(48室): 定員8~16人 宿泊定員 宿泊棟約400人、テントサイト約200人
- 大研修室: 定員100人 中研修室: 定員70名 小研修室: 定員50人
- 体育館: 544m² オリエンテーションホール: 定員200人
- いろいろの館: (1階) 定員40人 (2階) 定員40人
- 食堂: 定員240人
- 浴室: (大) 約50人 (小) 約30人 (特別浴室) シャワー3台、浴槽1、(介助者と一緒に入浴できます。)



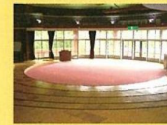
洋室



和室



研修室 大



オリエンテーションホール



いろいろの館



食堂

指定管理者が行う業務内容

1. 管理運営業務

- ①府立少年自然の家の利用に関する業務(利用承認・取り消し・その他)
- ②府立少年自然の家の利用者に対する指導、助言及び研修に関する業務
- ③府主催プログラムの実施に関する業務
- ④施設の維持、補修及び施設サービスの向上に関する業務
- ⑤①から④に掲げるもののほか、管理運営に係る業務

2. 自主事業の実施

- ①青少年をはじめ多様な層を対象に閑散期をはじめとする施設利用率の向上に資する魅力的な自主事業を実施。
- ②①のほか、施設の設置目的を損なわない範囲で自主事業(収益事業)を実施することができる。

※現指定管理期間の仕様による業務内容です。

施設の課題

1. 閑散期(12月～2月)をはじめとする利用率の向上

令和5年度月別利用者数(3月は見込み) (人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
利用者数	8,012	16,976	12,124	9,487	9,607	8,277	5,930	7,384	2,637	1,681	2,231	5,694

学校団体の利用が少ない閑散期の施設有効活用が運営上の課題となっている。

2. 施設・設備の老朽化への対応

昭和60年度の開所より、約40年が経過しており、施設・設備の老朽化が進んでいる。施設・設備の維持、補修への対応が必要となってくる。

(現契約においては、施設、設備、外交の経年劣化によって必要となる大補修は、大阪府において実施)

最後までご覧いただき
誠にありがとうございました。
個別相談会にもぜひご参加ください！！

【お問合せ先】

担当所属：大阪府教育庁 市町村教育室 地域教育振興課
社会教育グループ

電話番号：06-6944-9372

メール：shichosonkyoiku-g03@sbox.pref.Osaka.lg.jp